

地域おこし協力隊

活動報告



さとう がく
佐藤 岳
農業支援員
2023年4月着任

こんなことしてました！

地域おこし協力隊最後の年の今年度は就農後を見据えて水稲の栽培活動に取り組み、田植えから水管理、除草収穫までを研修農家さんで学ばせていただきました。炎天下での作業など体力勝負の場面も多く、大変さを感じることもありましたが、その分、農業のやりがいや達成感を実感することができました。また、地域の方々と関わる中で多くの支えをいただき、人とのつながりの大切さを学びました。今後は地域に溶け込みながら少しでも貢献できるように活動していきたいです。

目標！

今年からはこの地域で就農し、特産品であるもち米の生産農家として、安定した営農を続けていくことを目標としています。協力隊の活動を通して、地域の皆さまから多くの声や支えをいただきながら、農業や地域との関わりについて学びました。今後は規模の拡大にも取り組み、将来的には新たに就農を目指す人を受け入れ、支える側として地域に貢献できる農業を目指していきます。



こんなことしてました！

地域おこし協力隊として名寄に来て二年目を迎えました。昨年同様、フライフィッシングガイドになることをメインに、名寄近郊の川や自然フィールドで経験を積んでいます。ガイドを通して名寄を訪れるきっかけづくりを行うほか、SNSでの情報発信やイベントの企画、地域の方々との連携にも取り組んでいます。フライフィッシングを切り口に、名寄の魅力をより多くの人に知ってもらうことを目指しています。冬はピヤシリスキー場内「ログパノラマ」にいますので、見かけたらぜひ気軽に話しかけてください。



あべ まさき
阿部 真樹
フィッシングガイド
2024年5月着任

目標！

フライフィッシングをきっかけに、名寄に足を運んでもらえる人を増やしたいと考えています。実際に来て、自然や人の良さを感じてもらい、「また来たい」「誰かに勧めたい」と思ってもらえる関係づくりが目標です。将来的には、こうした活動が仕事として地域に根付き、名寄の魅力が広がっていく形を目指しています。

